

10月号  
特集

# 高齢者のチカラ

特集



毎年十月一日は国際高齢者デーです。平成二十六年版高齢社会白書によれば、日本の総人口に占める六十五歳以上の割合は約二十五%と、およそ四人に一人が高齢期を迎えています。本町の割合は平成二十六年四月一日現在で約二十一%です。国の割合を下回っています。ものの、割合は年々増加し、高齢者の方々の地域での役割がますます重要になっています。本町では、平成二十三年に第六次豊山町高齢者福祉計画・第五次介護保険事業計画を策定し、高齢者が地域で安心して暮らし続けられるまちづくりの実現を目指しています。今月号の特集では、「高齢者のチカラ」と題し、高齢者の社会参加に重点を置いた二つの生きがいづくり支援策についてご紹介します。

## 生きがいづくり支援策

### 老人クラブに入会していただくから

#### ○老人クラブとは

老人クラブは、町内在住の六十歳以上の方々が構成される団体です。社会奉仕、レクリエーションなど幅広く活動しています。

平成二十六年四月の会員数は、千七百六十一名です。町内の六十歳以上人口の約四十三%の方が加入しています。愛知県下の加入率は約二十三%であり、本町は大変高い加入率となっています。

#### ○事業内容

老人クラブが実施している活動の中でも、特に参加者が多い三つの事業を紹介します。

#### ●社会奉仕活動

毎年九月に地区ごとに児童遊園や公道などの清掃を行っています。草取りで汗を流しながら地区内の会員同士が気軽に情報交換を行っています。

#### ●社会見学

昨年度は、一泊社会見学で石川県の和倉温泉に、日帰り社会見学では奈良県の春日大社や薬師寺などに出かけています。あまり話す機会のない異なる地区の方と宿泊先で交流できることなどから、多くの方が参加しています。

#### ●グラウンド・ゴルフ大会

毎年十月に、健康維持や体力増進を目的に、豊山グラウンドで大会を開催しています。

#### ○入会方法

入会要件は、六十歳以上で町内に在住の方です。役場一階三番窓口福祉課 高齢者・介護係でお申し込みください。